

硬質硝子ペン

硬質ガラス（ホウ珪酸ガラス / ポロシリケート）を使用した硝子ペンも制作しています。硬質ガラスはソーダガラスと比較して、ガラスの比重が軽く、耐熱性があり硬いのが特徴です。使用方法はソーダガラスペンと同じです。硬質ガラスペンは桐箱入りになります。



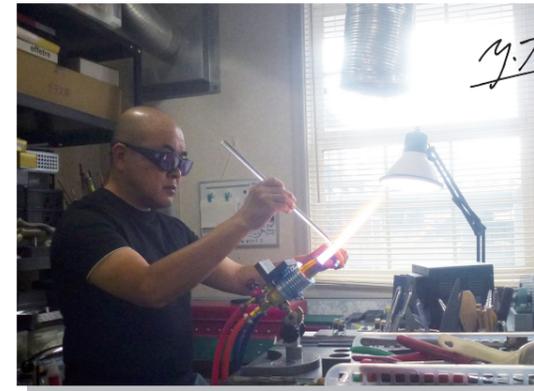
仕様 全長 約 165mm 重量 約 35g 色合い・デザインは多種あります。

■ガラスペンの使用方法

- ①インクは万年筆用の水性ボトルインクをご使用ください。ペン先1/2くらいをインクに浸けて、そのまま引き上げます。ペン先をインク瓶の底に当てるとペン先が破損しますので注意してください。
- ②インクは毛细管現象によってペン先の溝から吸い上がります。吸い上がったインク分で文字や線を書くことができます。溝に入ったインクを均等に使うために、ガラスペンを少しずつ回しながら使用してください。ペン先はとても繊細ですので、お取り扱いには充分ご注意ください。

■ガラスペンの手入れ方法

- 使い終わったガラスペンは水でペン先のインクを落としてから、柔らかい布等で水分を拭き取り、ペン先を保護するように収納してください。ペン先の溝にインクがこびりついた場合は、ぬるま湯を使ってインクを優しく洗い落としてください。
- 制作過程においてガラスの中に気泡が入る場合があります。品質上においての問題は無く、製品不良ではありません。
 - ペン先を破損された場合は、修理することができます。お買い求めになられた販売店、又は当工房までお問い合わせください。



ガラス工房 スタジオ^{かしょう}嘉硝
代表 田嶋 嘉隆

〒910-0373
福井県坂井市丸岡町高柳 16-128
TEL / FAX 0776-76-5123
Webサイト <http://studio-kasho.com>
メール info@studio-kasho.com

